

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、感染リスク低減への一定の効果が得られることや、東京オリンピックの開催、開催後には客の購買意欲も徐々に喚起されていくと想定されるため、良くなる。
	◎	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、まずは高齢者の接種が終われば、人の動きが戻ると期待したい。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・5月下旬になり、首都圏からの修学旅行や遠足の児童生徒が、大手の観光センターに来店するようになってきている。個人的には、我慢を続けている学生の修学旅行等は、新型コロナウイルスの感染対策を行った上で、積極的に実施してもらえればよいと思っている。もちろん、我々観光事業者にとっても大変有り難い。2～3か月後には、ワクチン接種も若い世代にまで進んでいると思われるので、観光に行こうという気分が醸成されるのではないかと、この希望的観測も聞かれるようになってきている。一方、東京オリンピックの開催で、より感染力の強い変異株がまん延し、全国的な緊急事態宣言が再発出され、今以上に景気が悪くなるのではないかとという悲観的な意見も、少数ではあるが聞かれる状況である。
	○	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の解除を始め、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大により人流が回復すれば、消費マインドは改善される。
	○	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言の延長も議論される一方で、新型コロナウイルスのワクチン接種も始まっており、接種スピード次第だが、今後数か月で来客数や売上も少しずつだが回復基調になると思っている。
	○	コンビニ（経営者）	・これから気温が上昇していくと、アイスクリームやソフトドリンク等の売上が増加することや、現状よりも新型コロナウイルスの感染が収まれば、外出等が増えていくので、来客数も増えていく。
	○	コンビニ（経営者）	・4月よりも5月と、前年割れの日が少なくなってきた。また、営業車等も日中は増えてきているように見受けられる。しかし、夜の来客数は新型コロナウイルス流行前には戻っていない。ワクチン接種に期待したい。
	○	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種をした方が増えつつあり、安心感から購買意欲が湧き、景気が上向き流れがある。
	○	家電量販店（店長）	・夏物商材に動きが出るとみている。
	○	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーは、ゴールデンウィーク明けの10日から、生産ラインがほぼ平常通りに動き始め、安定している。その上、夏から秋にかけては新型車が次々に発売される予定で、街には活気が漂い始めている。ただし、飲食業は壊滅的で、小売業では相変わらず大規模小売店の独り勝ちというところだろうか。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・近隣の緊急事態宣言等が解除され、新型コロナウイルスワクチン接種の進捗が報道されるにつれ、人出は徐々に増加している。予定した行動は少ないが、当日の購買欲求は抑えられないようで、ストレスがまん延している状況だと思う。前年から同じパターンを繰り返している。
	○	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が順調に進めば、東京オリンピック等のイベント再開も見込まれるため、希望的観測として、やや良くなることを望んでいる。
	○	旅行代理店（経営者）	・65才以上の高齢者に新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、旅行需要は回復してくるとみている。
	○	旅行代理店（所長）	・楽観的観測にはなるが、新型コロナウイルスのワクチン接種が少しずつ進みだしたことや東京オリンピック・パラリンピックについても、少しずつ具体化してきているので、期待を込めて良くなると思いたいというのが正直なところである。
	○	旅行代理店（従業員）	・動き始めた現状が、継続すると信じている。
	○	通信会社（総務担当）	・地元自治体が、高齢者向けにワクチン接種を行っており、現在、来店せず減少している層が、外出を恐れなくなると予測する。

○	通信会社（局長）	・周囲では新型コロナウイルスのワクチン接種も開始され、業務面ではコロナ禍の対応が整いつつあるため、やや良くなる。
○	設計事務所（所長）	・東京オリンピックの開催如何によるが、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始され、人の動きは戻ってくると予想される。
□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展が思わしくないなか、東京オリンピック・パラリンピックへの関心が全くみられない。ワクチン接種が早まれば、先行きに明かりがみえてくる。
□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったが、落ち着くのはまだ先のようなのである。東京オリンピックの開催に期待をしているが、少し危ぶまれる。
□	一般小売店〔青果〕（店長）	・毎回同じだが、新型コロナウイルスの状況次第である。
□	スーパー（商品部担当）	・来客数や客単価は横ばいであり、外部環境等が現状より良くなる理由が見つからない。
□	コンビニ（経営者）	・2～3か月後は変わらないと回答したが、新型コロナウイルス次第である。現状のままであれば変わらないと思うが、仮に当県で患者数が増えて悪化した場合、コンビニという特性上、人の動きが悪ければ当然、売上も悪くなる。ただし、その分、在宅需要というプラスの面も多少はあるので、よほどのまん延でない限りは、売上のには変わらない。
□	コンビニ（店長）	・景気が上向く材料がない。
□	衣料品専門店（統括）	・いつも同じようなコメントになるが、新型コロナウイルス問題が解決しない現状では、経済が良くなる可能性はないと思っている。毎年、今頃は夏祭りが全国的に動き出す時期だが、そういったにぎわいもなかなかみられない。2年連続の祭りの中止は、大変きついものがある。
□	衣料品専門店（販売担当）	・現状が相当悪いなか、これ以上悪くなったら、回答もできない状況になってしまうくらいに悪い。今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、若干人出は良くなると思うが、それも希望的観測である。本当に現場に合った政策を早めをお願いしたい。それしかない。
□	乗用車販売店（販売担当）	・当社は観光地を控えた環境のため、新型コロナウイルスのワクチン接種がある程度行き渡らないと、人の往来も少なく、前月や前々月と同様の状態で変わらず推移していくのではないかと。ワクチン接種が終わる来年あたりから、やや良くなることを願っている。
□	自動車備品販売店（経営者）	・今後については、やはり新型コロナウイルスの影響で、先が読めない。
□	住関連専門店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、これ以上は悪化しないと思うが、変異株に関しては予測ができませんので、重症化する感染者は多くなると思う。
□	住関連専門店（仕入担当）	・緊急事態宣言の対象地域ではないが、人の動きが制限されるなかで、消費意欲は減退したままである。東京オリンピックの開催についての不安要素も重なり、新型コロナウイルスのワクチン接種率の高まるスピードも遅いため、当面、今の低迷した状況は変わらない。
□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置の適用地域の解除次第である。また、ワクチン接種がスピードアップしていき、客に安心感が出てくれば、ようやく買物へ少し目が向くのではないかと。
□	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・社会情勢は日々変わるので何とも言えないが、今のままでは現状と変わらない。
□	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス騒動が始まってから、良くなってきたという話は、どこに行っても一切耳にしない。
□	都市型ホテル（総支配人）	・ワクチン接種が進み、ある程度、新型コロナウイルスが収束してくることを願いつつも、この状況が劇的に改善するとは思えない。半年くらいは低迷が続くのではないかと。
□	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのワクチンが行き渡るまで、良くならないような気がする。まだまだ時間が掛かるのではないかと。
□	タクシー（経営者）	・全体的に人の動きが悪いので、この先も良くない。
□	通信会社（経営者）	・まん延防止等重点措置の適用地域ということでの影響もあるかもしれないが、とにかく景気は悪い。今後については、新型コロナウイルスのワクチン次第ではないかと。

	□	通信会社（営業担当）	・緊急事態宣言の延長が終わり、東京オリンピックの実施次第で改善する可能性もあるが、現時点では不透明で期待は持てない。
	□	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルスの感染状況に落ち着きが見られず、ワクチン接種率が高まらない現状では、回復するとは思えない。
	□	ゴルフ場（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗状況次第である。
	□	競輪場（職員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まっているが、接種状況の進捗次第で、客足等に変化があると期待したい。
	□	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスワクチン接種の効果が出るのには、まだ時間が掛かると思われる。また、東京オリンピックの開催についても微妙な状態なので、景気回復にはかなり時間を要する。
	▲	家電量販店（店員）	・前年のような個人向けの給付金が給付されなければ、即効性のある購買にはつながらないため、徐々に販売量が落ちる。
	▲	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルス禍で、東京オリンピックも開催するかしないか分からない状態で、皆不安に思っている。不安な気持ちでは、物を買ったり修理したりはできないので、更に悪くなる。
	▲	その他専門店 [燃料]（従業員）	・新型コロナウイルスの終息状況が出てくれば、需要は回復し、注文残が増えると思う。現状、注文残は減少しているため、回復はまだ先になるとみている。
	▲	その他飲食 [給食・レストラン]（総務）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むにつれ、景気も回復していくと言われているが、労働集約型のままでは人手不足並びに人件費上昇が改めて課題となり、業績回復の重しになってくると懸念される。労働条件の改善等、適切な対処が不可欠になってくる。
	▲	都市型ホテル（スタッフ）	・4月末から県独自の新型コロナウイルス警戒レベルが最高になったことに加え、まん延防止等重点措置区域に入ってしまう、数少なかった宴会もキャンセルが相次ぎ、レストラン、宿泊は共に客足が止まってしまっている。来月半ばで解除されたとしても、そこから回復する見通しが立たず、夏の予約は過去最低となってしまうそうである。
	▲	その他サービス [自動車整備業]（経営者）	・新型コロナウイルスがワクチン接種で収束しなければ、事態は改善されない。
	▲	住宅販売会社（経営者）	・材木不足のため、連鎖的に価格高騰が起こり、客の動きが悪い。
	×	一般小売店 [家電]（経営者）	・完全に景気が崩れている。新型コロナウイルスのことで騒いでいる現状のまま、東京オリンピックに突入する。この状況がかなりの不安定さを生んでいる。
	×	コンビニ（経営者）	・今後しばらく、イベントがない。以前であればイベントがある時期だが開催されないため、しばらくは悪くなる。
	×	家電量販店（営業担当）	・大きなイベントが開催されれば、間違いなく新型コロナウイルスの感染が拡大し、今より厳しい状況になる。
	×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大第4波、変異株等、良いニュースがない。
	×	タクシー（役員）	・政府の新型コロナウイルスの対策がひどすぎて、どうにもならない。
	×	美容室（経営者）	・我が国の多額の公的債務残高が、いずれは増税として跳ね返ってくると危惧する。
企業 動向 関連	◎	一般機械器具製造業（経営者）	・新規の自動車案件は、この春の立上げ予定が秋にスライドしている。本件に本格対応するため、忙しくなる見込みである。また、ロボット関連でも秋に増産計画が出てきている。
(北関東)	○	化学工業（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、良い方向に向かうと期待している。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・目標に向かって、実績を上げている。
	□	金属製品製造業（経営者）	・先のことはよく分からないが、良くなる要素はない。良くなることを願って、頑張っている。
	□	金属製品製造業（経営者）	・得意先調達部の話では、6～7月の発注量は変わらないとのことである。8月は稼働日数が少ないため、元々売上は悪い。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続いている。

	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・まだしばらくは、新型コロナウイルスの影響があると考える。
	□	輸送業（営業担当）	・夏物家電、エアコン、扇風機等や園芸用品等が動き出す時期である。少し早めの梅雨入りや、新型コロナウイルスの緊急事態宣言期間も延長見通しだが、前年並みの物量は確保できそうな状況である。
	□	不動産業（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染が収まったとしても、入居テナントの動向や管理清掃作業も予定どおり行えるかどうかは不透明なため、良くては現状維持程度である。
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルス感染拡大の勢いは収まらず、この状態はまだしばらくは続く。
	□	経営コンサルタント	・東京オリンピックの開催はほぼ間違いないとしても、それが日本経済と地域経済に及ぼす影響は読みにくい。そうした意味で、良い悪いのまだら模様の業績格差が出てくるとみている。
	□	司法書士	・地域人口は少しずつだが減り続けているので、なかなか大きく良い方向に向かって変わるといったことはない。ただし、ある程度は努力次第で多少良い数字は出るのではないかとこの気持ちで頑張っている。
	□	社会保険労務士	・自粛の意識が薄れていく一方で、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、通常どおりの夏が戻れば多少回復すると思うが、政策を見ていると、大きな変化はないと思う。
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・客の情報化に対する投資はそれなりにあるが、急激な変化はみられない。
	▲	建設業（総務担当）	・公共工事の発注予定を見ても余り動きが良くなさそうである。民間工事は、更に動きが悪くなっていて不安である。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・当社だけでなく、いろいろな会社でも部材が入らず、どうにもならない状況が続いている。客の何社かでは、既に操業ストップが始めている。これが続けば、製造業自体もかなり厳しい状況になってくる。
	×	建設業（開発担当）	・新年度がスタートしたばかりだが、今期は前年度の自然災害復旧工事が少ないので、厳しい。今後も新型コロナウイルスの感染対策が重要だと思われる。国も地方も対策に全力投球を願いたい。当地方はLRT事業が、当初予算より200億円以上超過の状況で、計画自体に問題があったと思われる。トップの責任は重要であり、政治責任を取ってもらいたい。当社も公共工事主体の企業なので、大変残念である。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（管理担当）	・コンビニ向けの麺類製造が増加し、製造派遣が増員される見込みである。
	○	職業安定所（職員）	・運送業では業務量増加に対応した求人募集の動き、段ボール産業からも受注が増加との情報がある。
	○	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルス感染拡大の影響はあるものの、ワクチン接種の効果で、今まで逆境だった業界も上向きになっているようである。今後は、東京オリンピックの実施次第で多少左右されると思うが、良い方向へ向かうのではないかと。
	□	人材派遣会社（経営者）	・飲食関連は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、かなり動きが出てくると思うが、依然として厳しい状況での営業である。食品に対する購買力は高い。衣料については、梅雨がまだ来ていないなかで買い控えもあるだろうが、底堅い。
	□	人材派遣会社（社員）	・企業の業績回復にはまだ時間が掛かる。新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで消費が回復し、企業の業績回復が見込まれれば、人材獲得ニーズがより顕著になると思われるが、取引先の雇用状況はさほど変わらない。
	□	職業安定所（職員）	・新規求人数が前年比25.2%増となったが、前年度は緊急事態宣言発出による休業等の影響で、例年ある生活関連、娯楽業からのゴールデンウィーク期間の求人申込がなかったこともあったため、注視していく必要がある。
	▲	*	*
	×	*	*